

就職白書2013 ～インターンシップ編～

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：水谷 智之）のよりよい就職・採用の在り方を追究するための研究機関『就職みらい研究所』は、企業および学生のインターンシップの実施/参加の状況を明らかにするため、全国の新卒採用を実施している企業と、就職活動を行った2013年卒の大学4年生・大学院2年生を対象に、調査を実施いたしました。

このたび調査結果がまとまりましたので、一部を抜粋してご報告申し上げます。

【2012年度のインターンシップの実施状況】 <企業>

- 2012年度にインターンシップを実施した企業は40.0%であり、前年に比べ3.6ポイント上がった。
- 実施対象は、前年と同様「大学3年生」が83.2%でもっとも多く、他の対象については前年に比べやや減少傾向である。
- 実施期間は、2012年度は「1週間以上2週間未満」（39.7%）がもっとも多く、2011年度や2013年度（予定）と同様の傾向である。
- 前年度と比べた2012年度の変更状況を、受け入れ人数、対象者、期間、内容について聞いたところ、いずれも「同じ」と回答した企業が過半数を占めた。

【2013年卒の学生のインターンシップへの参加状況】 <学生>

- インターンシップに参加した学生は17.4%であり、前年に比べ5.1ポイント下がった。
- 参加期間の上位3項目は「3日以上1週間未満」（33.8%）、「1日」（27.5%）、「1週間以上2週間未満」（26.1%）で前年と同様であったが、前年1位の「1日」が18.4ポイント下がり、「3日以上1週間未満」が10.2ポイント、「1週間以上2週間未満」が6.5ポイント上がった。
- 参加目的の上位2項目は、前年と同様「仕事理解」（64.8%）、「業種理解」（57.5%）である。前年に比べ、「企業・職場の雰囲気を知る」が4.6ポイント、「内定獲得（採用直結型インターンシップへの参加）」が4.3ポイント下がった。
- インターンシップ不参加学生の、参加しなかった理由の上位2項目は、「インターンシップの内容に魅力を感じなかった」（40.4%）、「採用選考上有利になると思わなかった」（19.1%）で、前年と同様の傾向である。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートキャリア コーポレートコミュニケーション室 社外広報宛

Mail: kouho@waku-2.com

【目次】

調査概要	2
I. 2012年度のインターンシップの実施状況〈企業〉	3~4
1) 実施状況/実施目的	3
2) 実施対象/実施期間/前年度からの変更状況	4
II. 2013年卒の学生のインターンシップへの参加状況〈学生〉	5~7
1) 参加状況/参加社数/参加期間	5
2) 参加目的/参加しなかった理由/インターンシップ先を選ぶ際に重視したこと /参加してよかったと思う点	6
3) インターンシップでの報酬、交通費の支給状況	7

【調査概要】

～今回調査：就職白書2013～

【企業調査】2013年卒（大学生・大学院生）の採用活動振り返り調査

調査目的：企業のインターンシップの実施状況を把握し、関係各位の参考に供する

調査方法：郵送法

調査対象：全国の新卒採用を実施している従業員規模5人以上の企業4,340社

調査期間：2012年12月3日～2013年1月21日

回収社数：1,082社（回収率24.9%）

【学生調査】2013年卒（大学生・大学院生）の就職活動振り返り調査

調査目的：学生のインターンシップへの参加状況を把握し、関係各位の参考に供する

調査方法：WEBアンケート

—調査協力：株式会社クロス・マーケティング

調査対象：クロス・マーケティング社のモニターにスクリーニング調査を行い、民間企業を対象に就職活動を行った全国の大学4年生・大学院2年生の男女2,433名を対象にした

調査期間：2013年1月8日～2013年1月15日

集計対象：1,645人[*]（回収率67.6%）

～前回調査：就職白書2012～

【企業調査】2012年卒（大学生・大学院生）の採用活動振り返り調査

調査目的：企業のインターンシップの実施を把握し、関係各位の参考に供する

調査方法：郵送法

調査対象：全国の新卒採用を実施している従業員規模5人以上の企業3,000社

調査期間：2011年12月14日～2012年1月31日

回収社数：776社（回収率25.9%）

【学生調査】2012年卒（大学生・大学院生）の就職活動振り返り調査

調査目的：学生のインターンシップへの参加状況を把握し、関係各位の参考に供する

調査方法：WEBアンケート

—調査協力：株式会社クロス・マーケティング

調査対象：クロス・マーケティング社のモニターにスクリーニング調査を行い、民間企業を対象に就職活動を行った全国の大学4年生・大学院2年生の男女2,464名を対象にした

調査期間：2012年1月4日～2012年1月10日

集計対象：1,441人[*]（回収率58.5%）

※大学生については、性別、専攻、所属大学の設置主体の構成比が実際の母集団に近づくよう、文部科学省「平成23年度学校基本調査」の数値を参照し、ウェイトバック集計を行った。大学生と大学院生を合わせた学生全体については、大学生と大学院生の構成比に関して、同様のウェイトバック集計を行ったため、大学生と大学院生の合計値が、学生全体の値と一致しない。また、今回調査との比較のため、前回調査も同一方法で再集計を行い、その結果を用いた。

《調査結果を見る際の注意点》

- %を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合がある
- 図表の一部で、今回調査と前回調査のポイント差をカッコ内に記載した 例：14.2%（▲6.7）の場合、前回調査より6.7ポイント減少
- 数表内で、全体値とクロス値、前回調査と今回調査の比較のため、下記の加工を行った

+5	: 全体値+5ポイント以上高い数値に白抜き青色網掛け
-5	: 全体値-5ポイント以上低い数値に桃色網掛け
±5	: 前回調査と比較して±5ポイント以上差がある数値は、太斜体文字

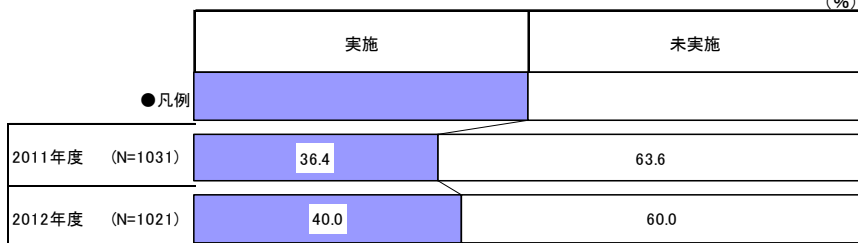
《地域区分の内訳（P.3、P.7で使用）》

関東＝茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
中部＝新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿＝三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
その他地域・計＝「関東」「中部」「近畿」以外

1) 実施状況/実施目的

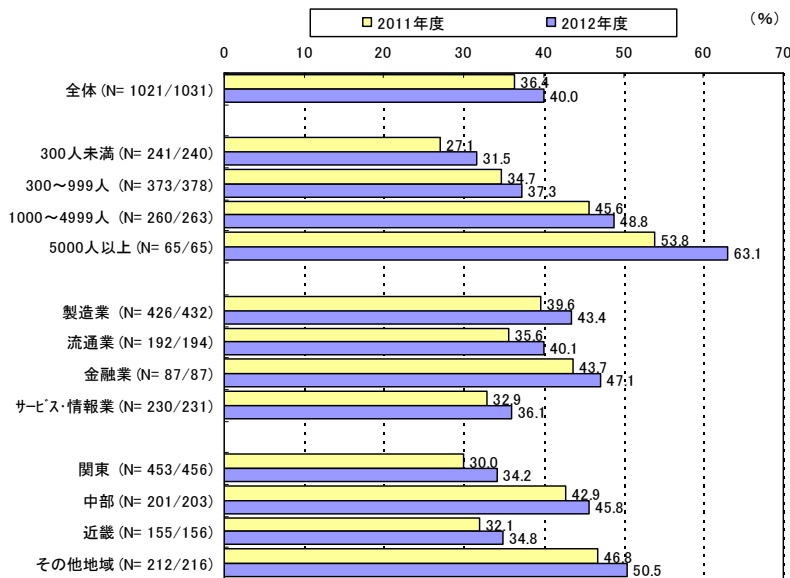
2012年度にインターンシップを実施した企業は40.0%であり、2011年度より3.6ポイント上がった。
従業員規模別にみると、5000人以上企業は63.1%が実施しており、全体（40.0%）より23.1ポイント高い。業種別にみると、金融業は47.1%が実施しており、全体（40.0%）より7.1ポイント高い。地域別にみると、その他地域は50.5%が実施しており、全体（40.0%）より10.5ポイント高い。

■インターンシップの実施状況(全体/単一回答)



※今回調査にて聴取した、2011年度および2012年度に関する回答結果を集計
※2012年度は、調査時点以降の予定を含めた回答
※データは無回答サンプルを除いて集計

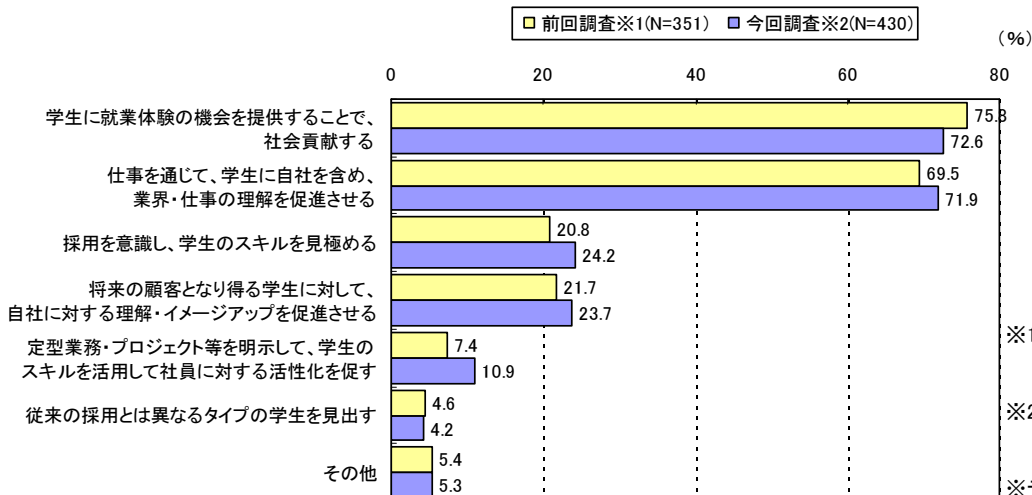
□従業員規模および業種別、地域別インターンシップの実施状況



※データは無回答サンプルを除いて集計

2012年度のインターンシップ実施目的上位2項目は、前年と同様「就業体験の機会を提供することで社会貢献」（72.6%）、「学生に業界・仕事の理解を促進させる」（71.9%）である。前年に比べ、「学生のスキルを活用して社員に対する活性化を促す」が3.5ポイント、「採用を意識し、学生のスキルを見極める」が3.4ポイント増加した。

■インターンシップの実施目的(インターンシップ実施企業[実施予定を含む] /複数回答)

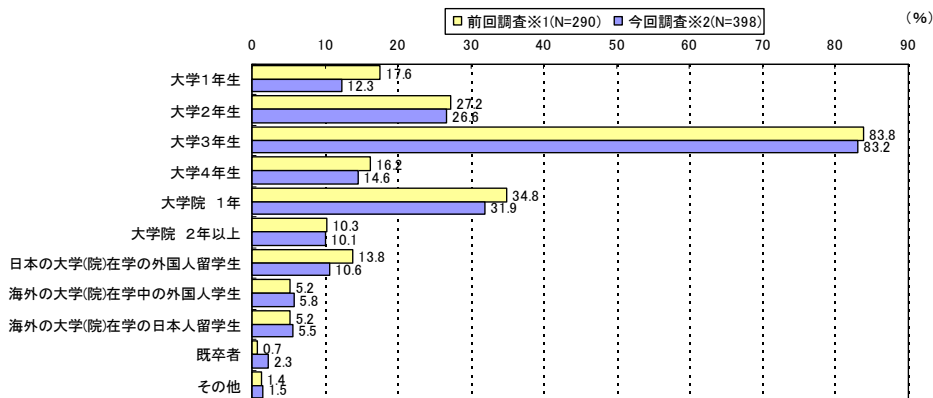


※1 前回調査における「2010年度、2011年度、2012年度に実施または実施予定の企業」のこと
※2 今回調査における「2011年度、2012年度、2013年度に実施または実施予定の企業」のこと
※データは無回答サンプルを除いて集計

2) 実施対象/実施期間/前年度からの変更状況

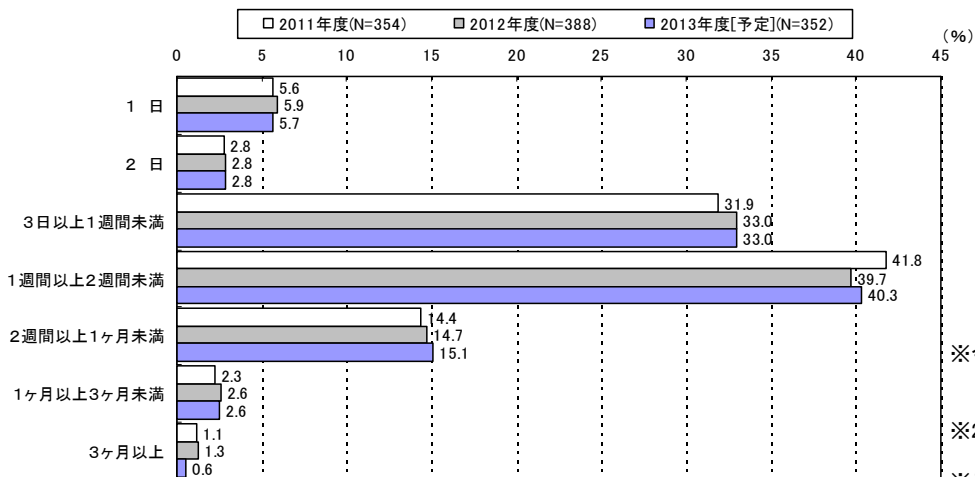
2012年度のインターンシップの実施対象は、「大学3年生」が83.2%でもっとも多い。
 実施期間は、いずれの年度も「1週間以上2週間未満」がもっとも多く、2012年度は39.7%である。

■ インターンシップの実施対象 (各年度のインターンシップ実施企業/複数回答)



※1 前回調査における2011年度実施企業
 ※2 今回調査における2012年度実施企業
 ※データは無回答サンプルを除いて集計

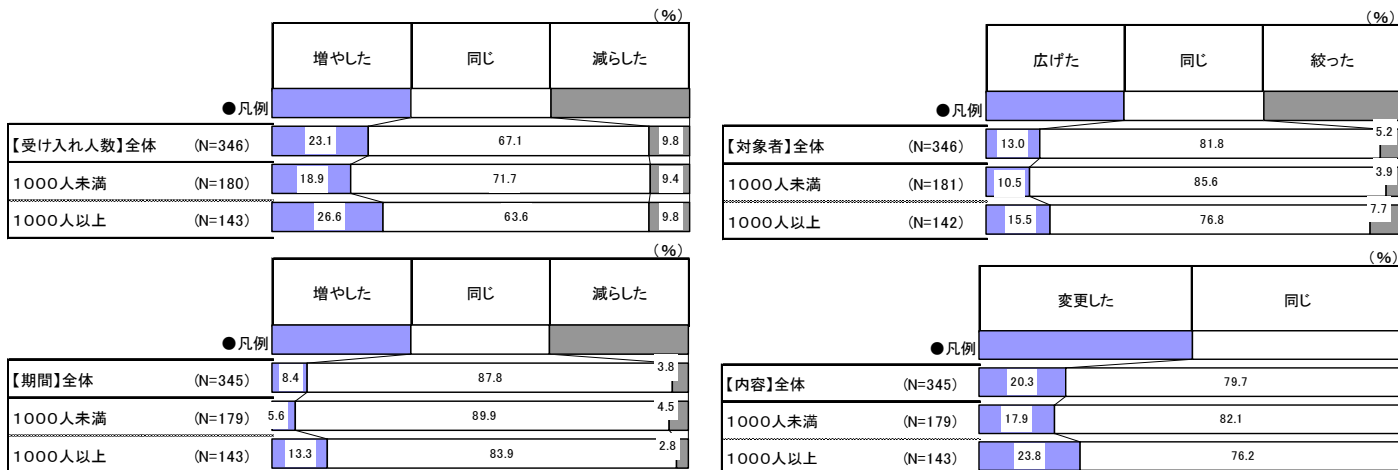
■ インターンシップの実施期間 (各年度のインターンシップ実施企業[実施予定を含む] /各年度単一回答)



※今回調査にて聴取した、2011年度および2012年度、2013年度に関する回答結果を集計
 ※2012年度および2013年度は、調査時点以降の予定を含めた回答
 ※データは無回答サンプルを除いて集計

2012年度にインターンシップを実施した企業の、2011年度からの変更状況は、いずれも「同じ」がもっとも多く、「受け入れ人数」67.1%、「期間」87.8%、「対象者」81.8%、「内容」79.7%である。
 従業員規模別にみると、1000人以上企業は、1000人未満企業に比べ、受け入れ人数や期間を増やしたり、対象者を広げたり、内容を変更したりした企業が多い。

■ 2011年度と比べた2012年度のインターンシップの変更 (インターンシップ実施企業/それぞれ単一回答)

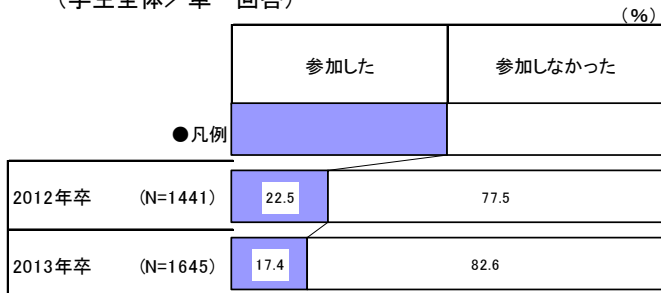


※データは無回答サンプルを除いて集計

1) 参加状況/参加社数/参加期間

2013年卒の学生のうち、インターンシップに参加した学生は17.4%であり、前年に比べ5.1ポイント下がった。地域別にみると、近畿地方の減少が大きく、大学生は8.1ポイント、大学院生は12.7ポイント下がった。参加社数は「1社」が67.4%でもっとも多く、平均社数は1.74社である。

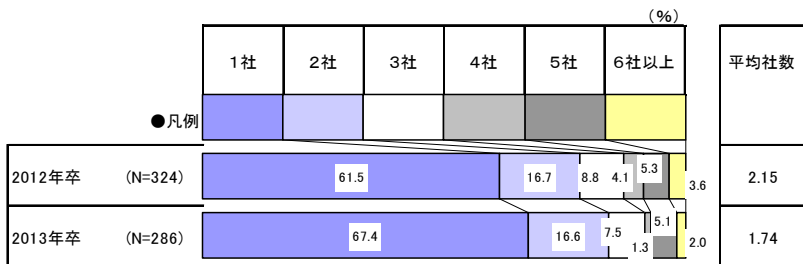
■インターンシップへの参加状況 (学生全体/単一回答)



□学校種および文理別、地域別のインターンシップへの参加状況

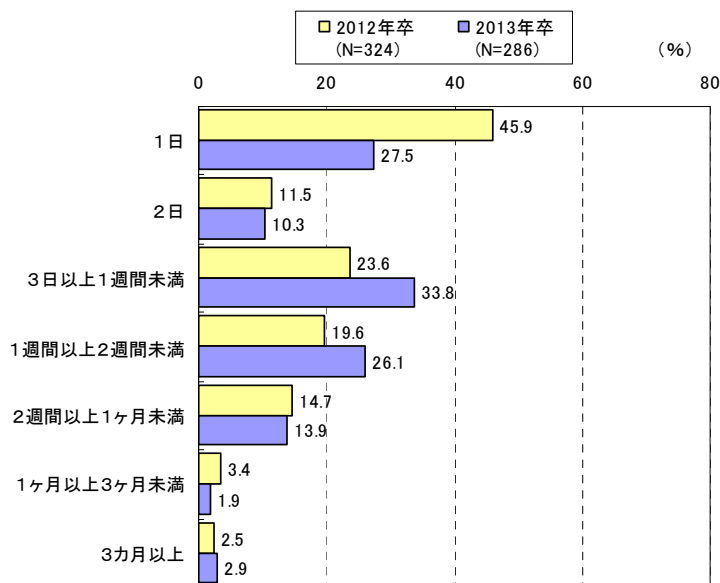
学校種/文理/地域	N(今回調査 / 前回調査)	参加した (%)		参加しなかった (%)	
		今回	前年	今回	前年
大学生	(1268 / 1113)	17.0	(▲ 4.9)	83.0	(4.9)
文系	(856 / 751)	17.4	(▲ 5.2)	82.6	(5.2)
理系	(412 / 362)	16.0	(▲ 4.5)	84.0	(4.5)
関東	(563 / 490)	18.5	(▲ 4.9)	81.5	(4.9)
中部	(178 / 179)	15.3	(▲ 4.8)	84.7	(4.8)
近畿	(260 / 220)	14.6	(▲ 8.1)	85.4	(8.1)
その他地域	(267 / 224)	17.1	(▲ 2.0)	82.9	(2.0)
大学院生	(373 / 325)	20.4	(▲ 6.7)	79.6	(6.7)
文系	(70 / * 40)	14.3	(▲ 5.7)	85.7	(5.7)
理系	(303 / 285)	21.8	(▲ 6.3)	78.2	(6.3)
関東	(126 / 89)	20.6	(▲ 1.9)	79.4	(1.9)
中部	(55 / 60)	23.6	(▲ 6.4)	76.4	(6.4)
近畿	(83 / 78)	18.1	(▲ 12.7)	81.9	(12.7)
その他地域	(109 / 98)	20.2	(▲ 6.3)	79.8	(6.3)

■インターンシップの参加社数の内訳 (インターンシップ参加者/単一回答)



インターンシップの参加期間の上位3項目は「3日以上1週間未満」(33.8%)、「1日」(27.5%)、「1週間以上2週間未満」(26.1%)で前年と同様であったが、前年1位の「1日」が18.4ポイント減少し、「3日以上1週間未満」が10.2ポイント、「1週間以上2週間未満」が6.5ポイント増加した。

■インターンシップの参加期間 (インターンシップ参加者/複数回答)

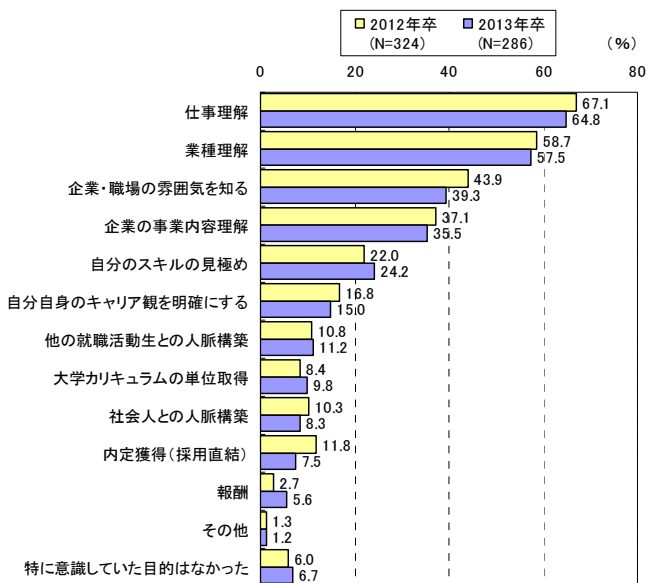


2) 参加目的/参加しなかった理由/インターンシップ先を選ぶ際に重視したこと /参加してよかったと思う点

2013年卒のインターンシップの参加目的の上位2項目は、「仕事理解」(64.8%)、「業種理解」(57.5%)である。インターンシップに参加しなかった理由の上位2項目は、「インターンシップの内容に魅力を感じなかった」(40.4%)、「採用選考上有利になると思わなかった」(19.1%)である。

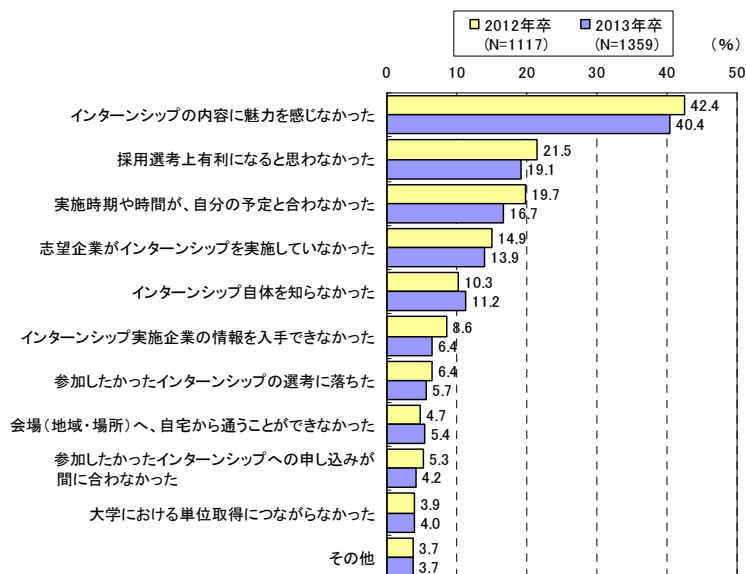
■ インターンシップの参加目的

(インターンシップ参加者/複数回答)



■ インターンシップに参加しなかった理由

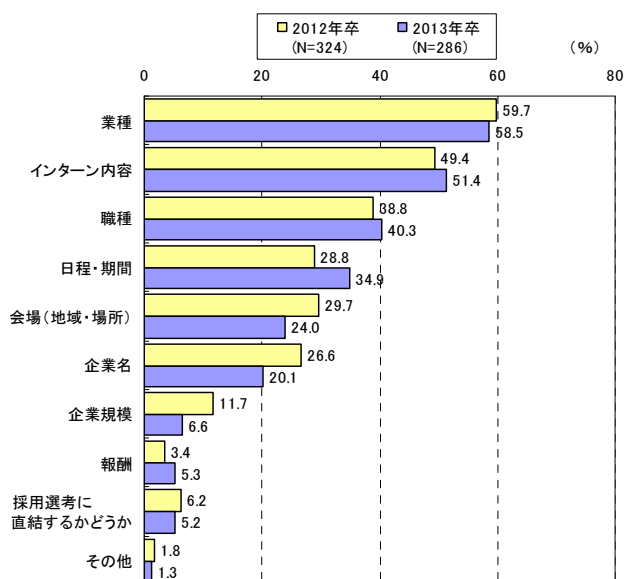
(インターンシップ非参加者/複数回答)



学生がインターンシップ先を選ぶ際に重視したことの上位2項目は「業種」(58.5%)、「インターン内容」(51.4%)である。参加してよかったと思う点の上位2項目は、「仕事内容を具体的に知ることができた」(60.3%)、「業種について具体的に知ることができた」(55.4%)である。いずれも順位は前回同様である。

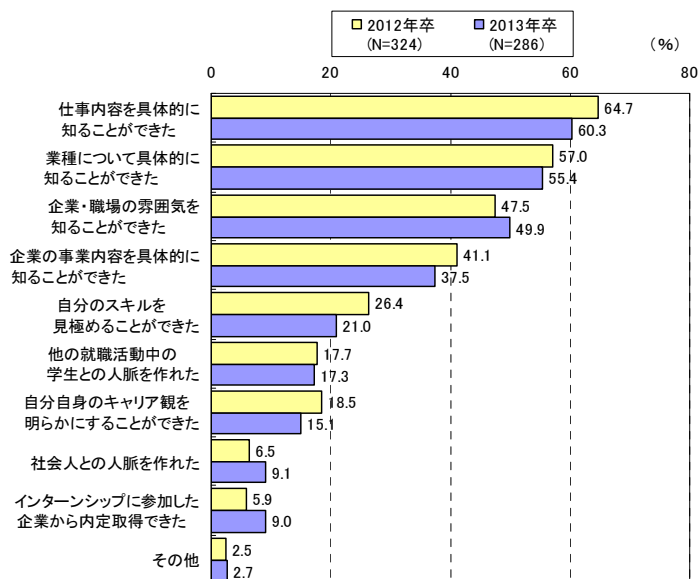
■ インターンシップ先を選ぶ際に重視したこと

(インターンシップ参加者/複数回答)



■ インターンシップに参加してよかったと思う点

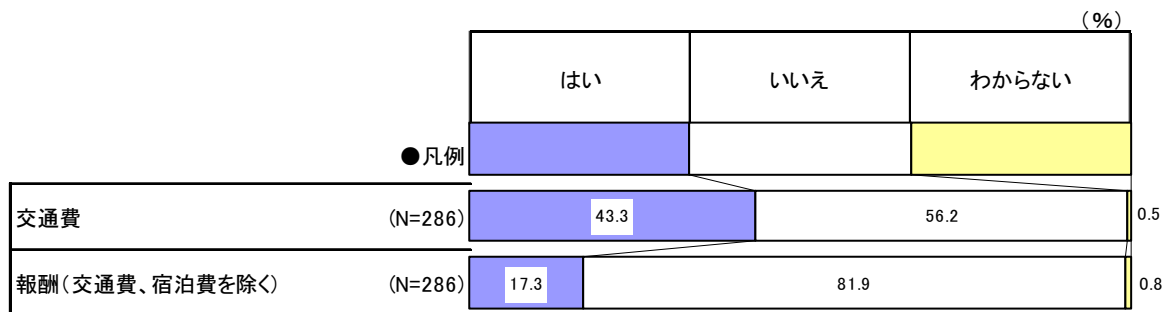
(インターンシップ参加者/複数回答)



3) インターンシップでの報酬、交通費の支給状況

参加したインターンシップで、「交通費」が支給された学生は43.3%、「報酬（交通、宿泊費を除く）」は17.3%である。

■ インターンシップでの報酬、交通費の支給状況(インターンシップ参加者/単一回答)



□ 地域別のインターンシップでの報酬、交通費の支給状況

(%)

		交通費			報酬(交通費、宿泊費を除く)			
*は参考値		はい	いいえ	わからない	はい	いいえ	わからない	
全体	(N=286)	43.3	56.2	0.5	17.3	81.9	0.8	
地域別	関東	(N=133)	41.9	57.4	0.7	19.2	79.1	1.7
	中部	(N=38)	46.0	54.0	—	19.1	80.9	—
	近畿	(N=51)	49.9	49.1	1.0	11.1	88.9	—
	その他地域	(N=64)	39.4	60.6	—	17.2	82.8	—